

「国際社会における日本の役割」

古井戸康雄

1. はじめに～冷戦終了後の国際社会～

2. これまでに果たしてきた日本の役割～「カネだけによる国際貢献」～

3. 湾岸戦争後の日本の役割の変化～「カネとともにヒトによる国際貢献」～

4. 今後の日本の役割についての視点

①「評価」を追うのではなく国益で考えるべき

②国際社会における理想と現実の平衡をとるべき

③人材の育成に重点をおくべき